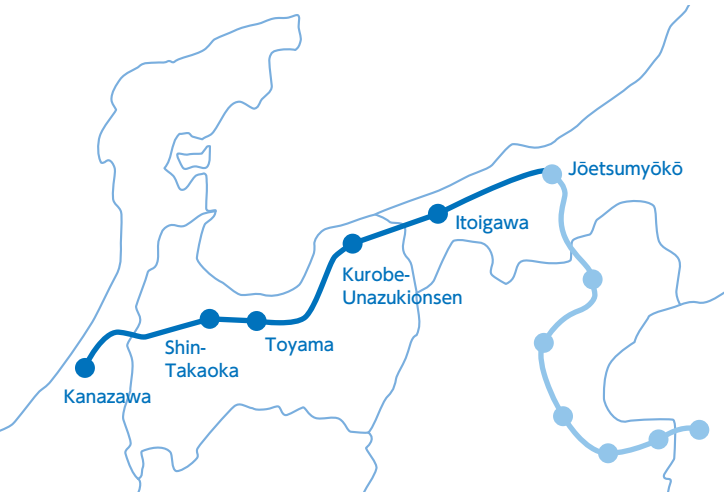


株主の皆様へ

# JR-West's Business Report

第28期 中間事業報告

平成26年4月1日 ▶ 平成26年9月30日



西日本旅客鉄道株式会社

## 株主の皆様へ

平素は、当社の事業運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは、平成17年4月25日に福知山線列車事故を惹き起こした責任と重大性を重く受け止め、安全で安心・信頼していただける鉄道を築き上げることに、グループを挙げて役員・社員が一丸となって取り組んでおります。

昨年3月には、「JR西日本グループ中期経営計画2017」とその中核をなす「安全考動計画2017」を策定し、「被害に遭われた方々に誠心誠意と受け止めていただけるような取り組み」、「安全性向上に向けた取り組み」、「変革の推進」の「経営の3本柱」を引き続き経営の最重要課題と位置づけたうえで、経営ビジョンを具体化するため、当社グループの今後の方向性として「めざす未来～ありたい姿～」を新たに掲げました。

その中で当社グループの「ありたい姿」については、①鉄道を社会基盤として持続的に運営するという「私たちの使命」を果たし、安全で豊かな社会づくりに貢献すること、そして、②地域とともに歩む「地域共生企業」として地域の活性化に貢献することとしており、これらの実現に向け、「安全」、「CS」、「技術」の「3つの基本戦略」と、「新幹線」、「近畿エリア」、「西日本各エリア」、「事業創造」の「4つの事業戦略」を重点戦略として、グループ一体となって推進しております。

人口減少や対抗輸送機関との競合、自然災害の増加などに加え、諸準備が順調に進んでいる北陸新幹線金沢開業や大阪ステーションシティ・ノースゲートビルディング西館の再生等により、将来の成長に向けたコストが先行するなど、厳しい経営環境が想定されますが、各々の施策については順調に進捗しており、当社グループ一体となって、新たな時代に向けた次の一步を踏み出し、中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、ご理解と一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年12月

代表取締役社長

真鍋精志



## 事業の経過及び成果

### ①全般の状況

当社は、平成17年4月25日、福知山線塚口・尼崎間において、106名のお客様の尊い命を奪い、500名を超えるお客様を負傷させるという、極めて重大な事故を惹き起こしました。当社としては、これまでの間、「被害に遭われた方々に誠心誠意と受け止めていただけるような取り組み」、「安全性向上に向けた取り組み」、「変革の推進」を「経営の3本柱」と定め、全力で取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間については、「福知山線列車事故追悼慰霊式」を執り行うとともに、引き続き福知山線列車事故で被害に遭われた方々へ真摯に向き合い対応してまいりました。また、この事故を踏まえて設立した公益財団法人「JR西日本あんしん社会財団」を通じて、「安全で安心できる社会づくり」に寄与する取り組みを実施してまいりました。

「JR西日本グループ中期経営計画2017」とその中核をなす「安全考動計画2017」については、「現場起点」「お客様起点」をキーワードに、安全・CSを中心とした各戦略の到達目標の達成に向けて、計画的な取り組みを推進してまいりました。

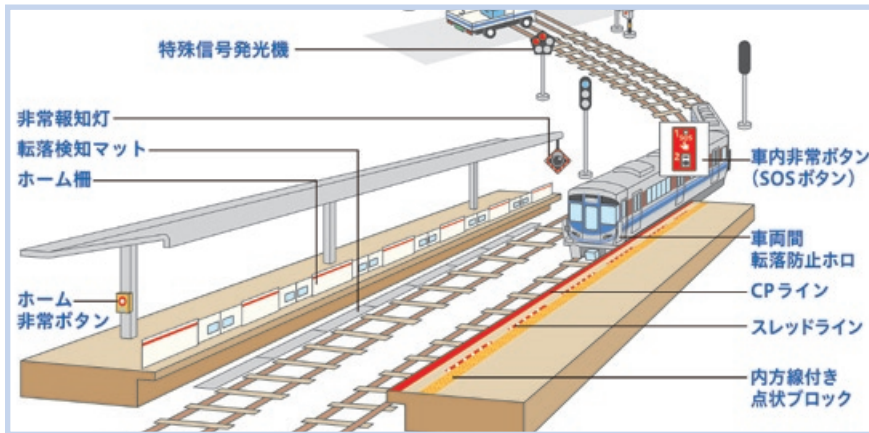
特に、最優先で取り組むべき「安全」については、「安

全考動計画2017」の具体的取り組みをJR西日本グループあげて推進しており、「お客様が死傷する列車事故ゼロ」「死亡に至る鉄道労災ゼロ」という到達目標に向けて、全力で取り組んでいるところです。

今年度は北陸新幹線金沢開業や並行在来線の譲渡に向けた諸準備を順調に進めています。また、大阪ステーションシティ・ノースゲートビルディング西館の再生等により、将来の成長に向けたコストが先行するなか、今後の成長を確実なものとする重要な基盤整備の年と位置づけています。

当社を取り巻く経営環境は、人口減少や対抗輸送機関との競合、局地的豪雨の増加による災害への対策、電力料金値上げ等のコストの増加など厳しい現状が続いていますが、当社は中長期的な企業価値向上を目指し、地域の皆様との交流と連携を深め、JR西日本グループ一体でエリアに即した事業を展開することにより、鉄道の品質を高めるとともに非鉄道事業の拡大と新たな事業創造を促進するなど、持続的成長に向けた土台作りに取り組んでまいりました。なお、湖西線については、平成26年7月に独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構からの貸付期間が終了し、有償で譲り受けています。

## 》ホームの安全対策



### ホーム非常ボタン

お客様がホームから転落された場合など、緊急的に非常ボタンを押すと駅係員や乗務員に異常を知らせます。

### 転落検知マット

センサーによって転落したことを検知して、乗務員や駅係員に異常を知らせます。

### 内方線付き点状ブロック

ホーム内側に線状突起を設けて、ホームの安全側をお知らせする点状ブロックの整備を進めています。



### 昇降式ホーム柵

お客様のホームからの転落や車両との接触を防ぐために、昇降式ホーム柵などの開発、整備を進めています。



### CPライン

ホーム端部を赤色で塗装して、視認性を向上させています。

### スレッドライン

赤色灯の点滅により、列車が接近していることを知らせます。

当期間においては、天候不順や曜日配列等の影響を受けたものの、堅調な景気を背景に4月の消費増税のマイナス影響が軽微であったことに加え、各種施策に取り組んだことにより、当第2四半期連結累計期間の営業収益は前年同期比1.5%増の6,515億円、営業利益は同9.8%増の821億円、経常利益は同17.7%増の724億円、法人税等を控除した四半期純利益は同47.6%増の544億円となりました。

## ②セグメント別の状況

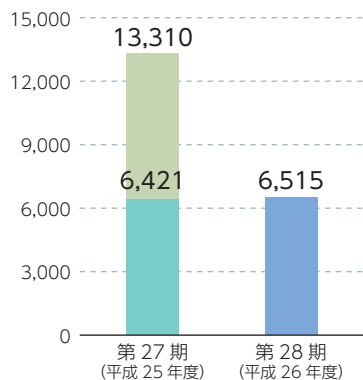
### 運輸業

「安全考動計画2017」の具体的な取り組みとして、

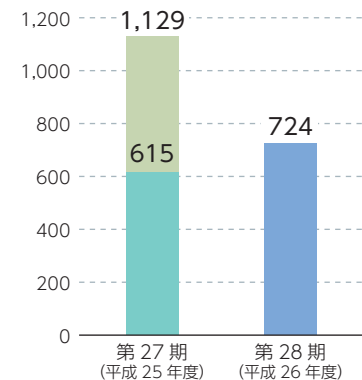
「安全・安定輸送を実現するための弛まぬ努力」を続けるとともに、「リスクアセスメントのレベルアップ」を進めるための取り組みとして、関連する情報を体系的に整理した、リスクアセスメント・ハンドブックを作成し、全社員に水平展開しました。また、「安全意識の向上と人命最優先の考動」に向けて、事故の教訓を体系的に学ぶために設置した「鉄道安全考動館」における社員教育等の取り組みを進めてまいりました。さらに、東日本大震災の教訓を生かして制定した「津波避難誘導心得」及びマニュアルに基づき訓練を実施するなど、地震・津波情報の伝達や避難を円滑に行うための取り組みを進めました。「安全投資」では、踏切設

#### 全般の状況

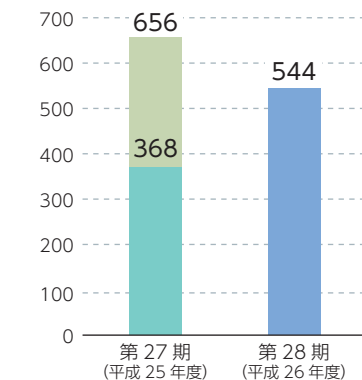
営業収益(億円)



経常利益(億円)



■ 第2四半期(累計) ■ 通期  
四半期(当期)純利益(億円)



備の保安度向上やホームの安全対策に取り組むとともに、地震・津波対策として、高架橋柱の耐震補強工事や山陽新幹線における逸脱防止ガードの整備、津波避難設備の充実等により引き続き取り組んでまいりました。これらの対策・取り組み等をまとめた「鉄道安全報告書」を9月に公表しました。また、湖西線の強風対策として、平成28年1月までに志賀・比良間に防風柵を延伸することとしました。

輸送面については、ゴールデンウィーク期間やお盆期間、週末を中心に、新幹線及び在来線特急列車の増発を行い、利便性向上に努めました。また、来年3月の北陸新幹線金沢開業に向けて、金沢・上越妙高駅間における新型車両W7系の走行試験開始、長野・金沢駅間開業に伴う運行計画の概要決定など、安全で信頼される輸送サービスの提供に向けた諸準備を着実に進めています。

一方、豪雨災害については、昨年度より不通を余儀なくされていた山陰本線、山口線、三江線が、地元の皆様のご協力を賜り、8月までに全線での運転を再開しました。また、今年度においても、福知山線、可部線について8月から9月にかけて一部線区が一時不通となっていましたが、全線で運転を再開しました。

営業面については、対抗輸送機関との競合等を踏ま

え、「スーパー早特きっぷ」設定区間の拡大や、「リメンバー九州キャンペーン」を展開したほか、山陽新幹線の500系こだま号に「プラレールカー」を導入するなど、新幹線のご利用促進に努めました。また、USJの新エリア「ハリー・ポッター」の「入場確約券」を組み込んだ「USJスペシャルきっぷ」の発売や臨時列車の設定により広域からの集客を図りました。

さらに全国のJRグループで展開している「和歌山デスティネーションキャンペーン」や、「山口線・山陰本線全線運転再開キャンペーン」を開催するなど地域と連携した観光振興を推進したほか、北陸新幹線金沢開業に向けて、ネットで便利にご予約いただける「e5489早特3」のご利用促進や「名探偵コナン金沢・加賀ミステリーツアー」を実施して北陸エリアへのご利用拡大に取り組みました。加えて、「訪日外国人向け無料公衆無線LANサービス」のエリア拡大や関西空港駅での訪日外国人向け「みどりの窓口」の設置など、訪日外国人向けサービスの拡充を図りました。また、60歳以上のお客様にお得な「ノリノリきっぷ」や「山陰めぐりパス50」の発売によるシニア世代の需要喚起に取り組みました。

このほか、「地域との共生」を実現していくための取

# 北陸新幹線長野～金沢駅間開業に伴う運行計画についてお知らせします。

## (1) 北陸新幹線長野～金沢駅間開業日

平成27年3月14日(土)

## (2) 運転本数

- かがやき  
東京～金沢駅間直通列車(速達タイプ)..... 10往復
- はくたか  
東京～金沢駅間直通列車(停車タイプ)..... 14往復  
長野～金沢駅間運転列車(停車タイプ)..... 1往復
- つるぎ  
富山～金沢駅間運転列車(シャトルタイプ)..... 18往復
- あさま  
東京～長野駅間運転列車(現長野新幹線タイプ)..... 16往復



	東 京	上 野	大 宮	熊 谷	本 庄 早 稲 田	高 崎	安 中 榛 名	軽 井 沢	佐 久 平	上 田	長 野	飯 山	上 越 妙 高	糸 魚 川	黒 部 宇 奈 月 温 泉	富 山	新 高 岡	金 沢	
かがやき	●	■	●								●					●		●	
はくたか	●	●	●			■	■	■	■	■	●	■	●	●	●	●	●	●	●
つるぎ																	●	●	●
あさま	●	●	●	■	■	●	■	●	●	●	●								

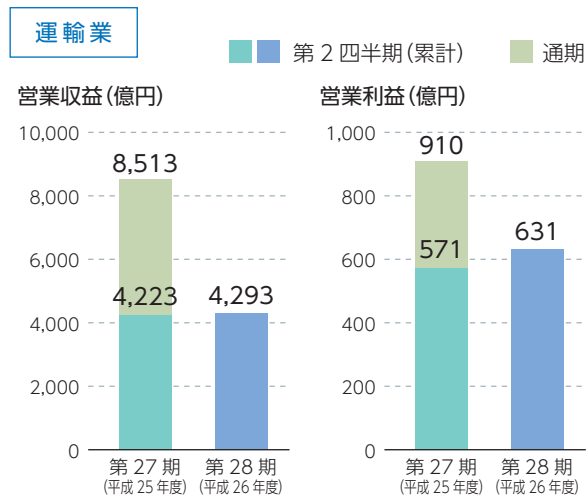
● 停車 ■ 一部通過

り組みとして、地域と連携した「山陰いいもの探県隊」の発足、岡山県との観光振興等に関する包括協定の締結などを行いました。

バス事業については、利用動向に応じた輸送改善と柔軟な価格設定の実施により、お客様の利便性向上に努めました。

船舶事業(宮島航路)については、多客期に対応した営業体制等により、収入の確保に取り組みました。

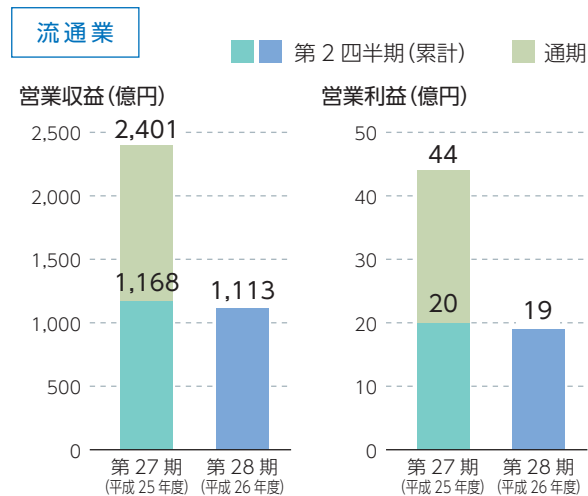
この結果、運輸業の営業収益は前年同期比1.7%増の4,293億円、営業利益は同10.4%増の631億円となりました。



## 流通業

「JR大阪三越伊勢丹」については、話題性の高い専門店と、強みを発揮できる分野に特化した百貨店店舗とを融合させた、新しい商業モールへのリノベーションに向けて、7月末より改装工事に着手しました。また、株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの提携店舗を京都駅や岡山駅など17箇所に開業するなど、駅の魅力向上に向けた取り組みを推進したほか、ビジネスホテルの事業譲受により、「ヴィアイン」の積極展開を進めました。

この結果、流通業の営業収益は前年同期比4.7%減の1,113億円、営業利益は同3.9%減の19億円となり

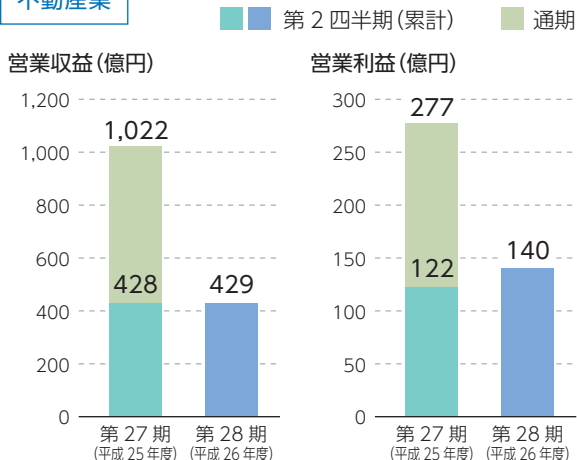


ました。

## 不動産業

将来の成長に向けて新大阪駅、広島駅、金沢駅などの拠点駅でリニューアル工事を進めており、7月には北陸新幹線金沢開業に向け、金沢駅高架下商業施設「金沢百番街あん」とを増床全館リニューアル開業しました。また、大阪ステーションシティ・ノースゲートビルディングについては、来春開業を予定している西館に先立ち、東館「ルクア」のリニューアルを8月に実施しました。加えて、大阪駅周辺地区全体の活性化を図るため、エリアマネジメント活動を周辺事業者と

### 不動産業



## 》 地域の生活基盤の充足に貢献します。

駅店舗事業に関する(株)セブン-イレブン・ジャパンとの業務提携

生活関連サービス事業の中で最も広範囲に展開する駅店舗事業をいかに活性化し、お客さまの利便性を高めていくかが、当社グループの大きな課題でした。これまで培ってきた駅ナカ事業のノウハウにセブン-イレブンの持つ卓越した商品力・運営力を融合することで、駅をご利用のお客さまはもちろん駅周辺にお住まいの方々にも愛される店づくりをめざし、地域の活性化につなげていきます。

5年で約500店を提携店舗にリニューアルしていきます。



セブン-イレブン  
Kiosk(キヨスク)



セブン-イレブン  
Heart・in(ハート・イン)

連携して推進しました。このほか、沿線等におけるマンション分譲等に取り組みました。

この結果、不動産業の営業収益は前年同期比0.3%増の429億円、営業利益は同14.8%増の140億円となりました。

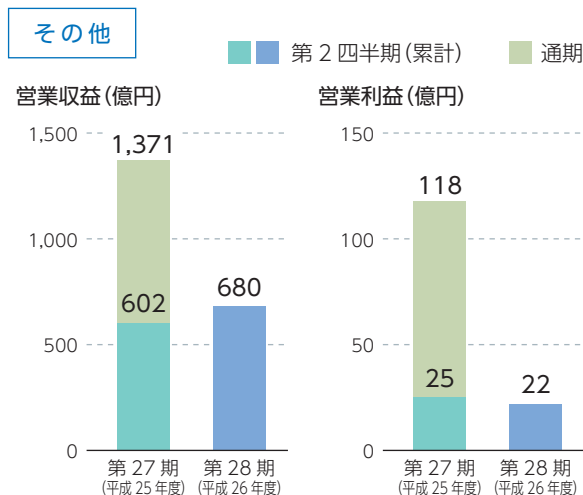
## その他

ホテル業については、インバウンドの獲得増大に努める等の販売拡大に取り組みました。旅行業については、インバウンド営業の強化、インターネット販売の充実等を図るとともに、鉄道利用商品の販売拡大に取り組みました。「ICOCA電子マネー」については、交通系ICカード全国相互利用サービスを最大限活用するとともに市中の大型商業施設への導入等ご利用いただける機会の拡充に取り組みました。また、株式会社ファーム・アライアンス・マネジメントへの資本参加による農業関連事業への参画に加え、株式会社五万石千里山荘への資本参加による食品製造事業への参画など、新たな事業分野への開拓と育成を行いました。

一方、厳しい事業環境が見込まれるゴルフ事業については、地域や会員の皆様のご理解を得たうえで、ゴルフ場経営大手の株式会社アコーディア・ゴルフへ譲渡することを決定しました。

なお、大鉄工業株式会社と株式会社ジェイアール西日本ビルトの2社が4月に連結子会社となりました。引き続き、建設工事等における安全・品質の向上を図ってまいります。

この結果、その他の営業収益は前年同期比13.0%増の680億円、営業利益は同10.5%減の22億円となりました。



## 四半期連結貸借対照表(要旨)

(平成26年9月30日現在)

(単位 百万円)

科目	当第2四半期連結会計期間
<b>(資産の部)</b>	
流動資産	287,387
固定資産	2,408,079
有形固定資産	2,143,323
無形固定資産	27,494
投資その他の資産	237,261
繰延資産	63
<b>資産合計</b>	<b>2,695,530</b>
<b>(負債の部)</b>	
流動負債	479,888
支払手形及び買掛金	49,019
短期借入金	17,539
1年内償還予定の社債	20,000
1年内返済予定の長期借入金	24,987
鉄道施設購入未払金	37,508
1年内支払予定の長期未払金	31
未払金	47,743
未払消費税等	11,398
未払法人税等	23,858
前受運賃	42,722
前受金	50,229
賞与引当金	36,321
ポイント引当金	1,930
その他	116,596
固定負債	1,376,916
社債	449,976
長期借入金	287,108
鉄道施設購入長期未払金	156,342
長期未払金	80
繰延税金負債	1,811
環境安全対策引当金	10,018
未引換商品券等引当金	2,377
退職給付に係る負債	370,898
その他	98,303
<b>負債合計</b>	<b>1,856,805</b>
<b>(純資産の部)</b>	
株主資本	797,052
その他の包括利益累計額	△ 1,789
少数株主持分	43,461
<b>純資産合計</b>	<b>838,724</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>2,695,530</b>

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 四半期連結損益計算書(要旨)

(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)

(単位 百万円)

科目	当第2四半期連結累計期間
<b>営業収益</b>	<b>651,555</b>
<b>営業費</b>	<b>569,380</b>
運輸業等営業費及び売上原価	478,694
販売費及び一般管理費	90,685
<b>営業利益</b>	<b>82,175</b>
<b>営業外収益</b>	<b>3,727</b>
受取利息	22
受取配当金	489
受託工事事務費戻入	63
持分法による投資利益	1,815
その他	1,336
<b>営業外費用</b>	<b>13,439</b>
支払利息	13,092
その他	346
<b>経常利益</b>	<b>72,463</b>
<b>特別利益</b>	<b>10,949</b>
工事負担金等受入額	3,203
負ののれん発生益	6,403
その他	1,343
<b>特別損失</b>	<b>7,783</b>
工事負担金等圧縮額	3,107
災害による損失	2,647
その他	2,028
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>75,629</b>
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	<b>22,510</b>
<b>法人税等調整額</b>	<b>△ 1,285</b>
<b>少数株主損益調整前四半期純利益</b>	<b>54,404</b>
<b>少数株主損失 (△)</b>	<b>△ 18</b>
<b>四半期純利益</b>	<b>54,423</b>

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 会社役員に関する事項 (平成26年9月30日現在)

## 取締役及び監査役の氏名等

地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
取締役会長 (取締役会議長)	佐々木隆之	
取締役	石川 正	弁護士法人大江橋法律事務所 特別顧問
取締役	佐藤友美子	追手門学院大学 特別任用教授 学校法人追手門学院成熟社会研究所長
取締役	村山 裕三	同志社大学 副学長 同大学大学院ビジネス研究科 教授
取締役	齊藤 紀彦	株式会社きんでん 代表取締役会長
取締役	宮原 秀夫	大阪大学大学院情報科学研究科 特任教授、一般社団法人アジア太平洋研究所 理事・所長 一般社団法人ナレッジキャピタル 代表理事、大阪瓦斯株式会社 社外取締役
代表取締役社長 兼 執行役員	真鍋 精志	福知山線列車事故ご被害者対応に関すること
代表取締役副社長 兼 執行役員	山本 章義	社長補佐全般、安全性向上に関すること 鉄道本部、安全研究所、構造技術室、建設工事部担当
代表取締役副社長 兼 執行役員	矢吹 静	社長補佐全般、創造本部担当
代表取締役副社長 兼 執行役員	来島 達夫	社長補佐全般、変革の推進に関すること 福知山線列車事故ご被害者対応本部、総合企画本部、秘書室、広報部、人事部、東京本部担当
取締役 兼 常務執行役員	堀坂 明弘	IT本部、鉄道本部営業本部担当
取締役 兼 常務執行役員	長谷川一明	近畿統括本部担当
取締役 兼 常務執行役員	吉江 則彦	鉄道技術の革新に関すること 鉄道本部技術開発部、鉄道本部新幹線統括部担当
取締役 兼 常務執行役員	二階堂暢俊	福知山線列車事故対策審議室、企業倫理・リスク統括部、総務部、監査部、財務部担当
常勤監査役	菊池 保孝	
常勤監査役	岩崎 勉	
監査役	宇野 郁夫	日本生命保険相互会社 相談役、トヨタ自動車株式会社 社外取締役、パナソニック株式会社 社外取締役、富士急行株式会社 社外取締役、 小田急電鉄株式会社 社外監査役、東北電力株式会社 社外監査役、株式会社三井住友フィナンシャルグループ 社外監査役
監査役	勝木 保美	勝木公認会計士事務所 公認会計士、住友精化株式会社 社外取締役、 サカタインクス株式会社 社外監査役

(注) 1.取締役石川正、佐藤友美子、村山裕三、齊藤紀彦及び宮原秀夫の5氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。  
2.常勤監査役岩崎勉、監査役宇野郁夫及び勝木保美の3氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

# 「企業理念」・「安全憲章」

安全を最優先する企業風土の構築に向けて、当社の目指すべき姿、全社員が共有すべき価値観等を示した「企業理念」を制定し、平成18年4月1日から施行しております。あわせて、最大の使命である安全の確保に向けて、社員一人ひとりが具体的に行動を起こせるよう、安全に関する具体的な行動指針として「安全憲章」についても大幅な見直しを行いました。今後も引き続き、この「企業理念」「安全憲章」の具現化を図り、安全性向上、信頼回復に全力で取り組んでまいります。

## JR西日本 企業理念

1. 私たちは、お客様のかげがえのない尊い命をお預かりしている責任を自覚し、安全第一を積み重ね、お客様から安心、信頼していただける鉄道を築き上げます。
2. 私たちは、鉄道事業を核に、お客様の暮らしをサポートし、将来にわたり持続的な発展を図ることにより、お客様、株主、社員とその家族の期待に応えます。
3. 私たちは、お客様との出会いを大切にし、お客様の視点で考え、お客様に満足いただける快適なサービスを提供します。
4. 私たちは、グループ会社とともに、日々の研鑽により技術・技能を高め、常に品質の向上を図ります。
5. 私たちは、相互に理解を深めるとともに、一人ひとりを尊重し、働きがいと誇りの持てる企業づくりを進めます。
6. 私たちは、法令の精神に則り、誠実かつ公正に行動するとともに、企業倫理の向上に努めることにより、地域、社会から信頼される企業となることを目指します。

## 安全憲章

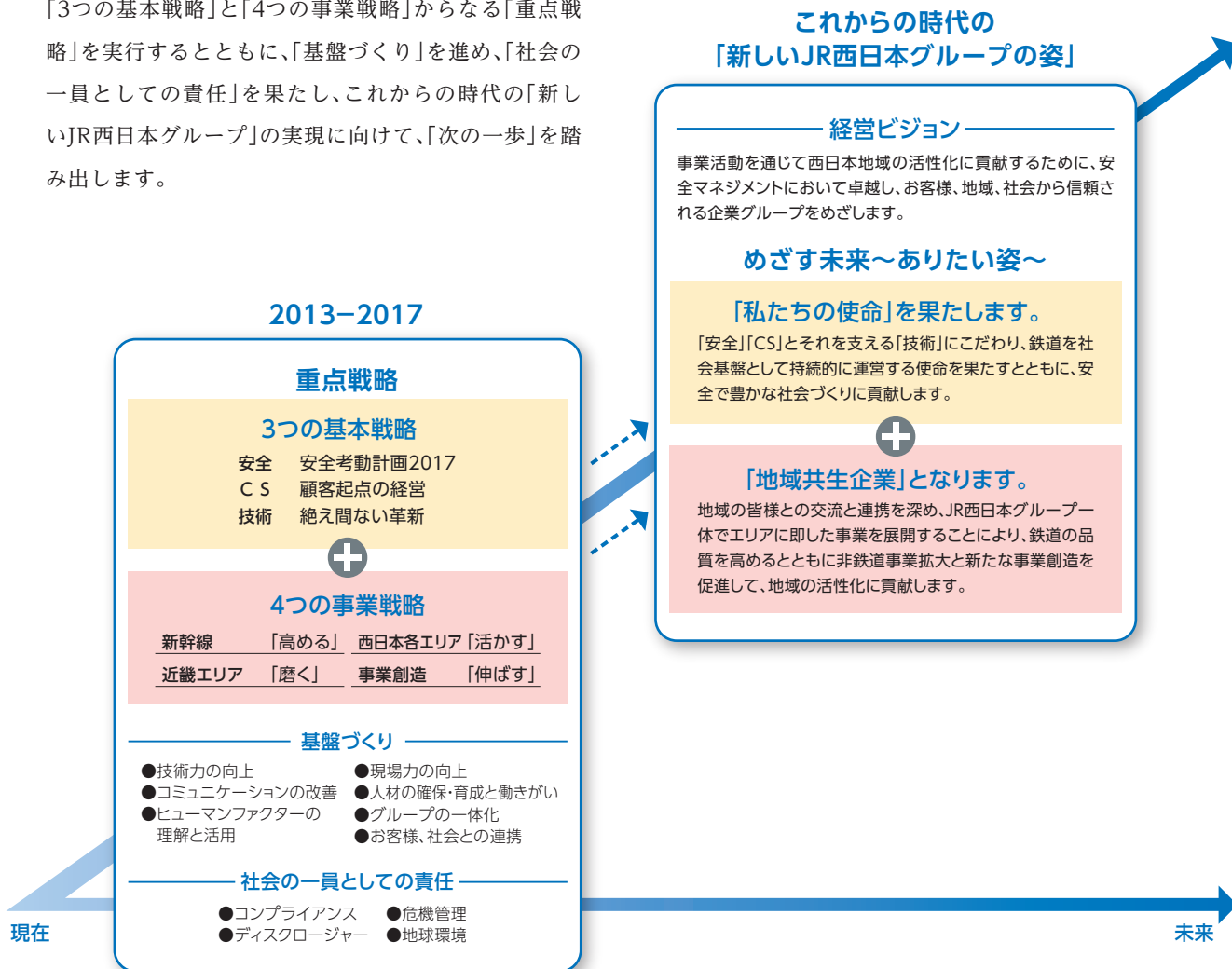
私たちは、2005年4月25日に発生させた列車事故を決して忘れず、お客様のかげがえのない尊い命をお預かりしている責任を自覚し、安全の確保こそ最大の使命であるとの決意のもと、安全憲章を定めます。

1. 安全の確保は、規程の理解と遵守、執務の厳正および技術・技能の向上にはじまり、不断の努力によって築きあげられる。
2. 安全の確保に最も大切な行動は、基本動作の実行、確認の励行および連絡の徹底である。
3. 安全の確保のためには、組織や職責をこえて一致協力しなければならない。
4. 判断に迷ったときは、最も安全と認められる行動をとらなければならない。
5. 事故が発生した場合には、併発事故の阻止とおお客様の救護がすべてに優先する。

# JR西日本グループ中期経営計画2017 (平成25年3月策定)

## 中期経営計画のあらまし

経営ビジョンを具体化するため、JR西日本グループの「めざす未来～ありたい姿～」を新たに掲げました。「3つの基本戦略」と「4つの事業戦略」からなる「重点戦略」を実行するとともに、「基盤づくり」を進め、「社会の一員としての責任」を果たし、これからの時代の「新しいJR西日本グループ」の実現に向けて、「次の一步」を踏み出します。



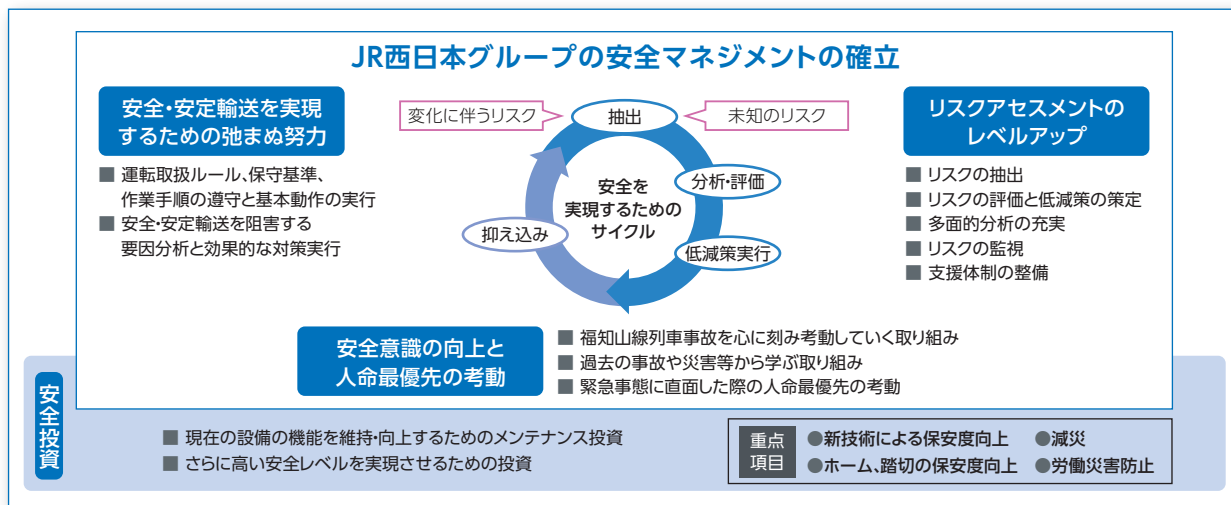
# 安全考動計画2017 (平成25年3月策定)

「福知山線列車事故のような事故を二度と発生させない。」これは、JR西日本グループの責務であり、変わらぬ決意です。

この決意のもと、JR西日本グループの鉄道サービスをご利用いただくお客様を安全に目的地までご案内するとともに、その業務に携わる誰もが大切我や死亡に至ることがないように、安全のレベルを着実に向上させるために取り組むべき行動を具体化したものが「安全考動計画」です。

この計画では、具体的な数値目標を掲げ、安全性向上に向けて継続して取り組んでいくこととしています。「お客様が死傷する列車事故ゼロ」「死亡に至る鉄道労災ゼロ」を5年間を通じた目標に、「ホームにおける鉄道人身障害事故3割減」「踏切障害事故4割減」「部内原因による輸送障害5割減」を5年後の目標とし、この実現に向けて「安全・安定輸送を実現するための弛まぬ努力」「リスクアセスメントのレベルアップ」「安全意識の向上と人命最優先の考動」「安全投資」の4つの柱に重点的に取り組んでまいります。

## 安全考動計画2017



### 中期経営計画・安全考動計画 基盤づくりの取り組み

- 技術力の向上
- コミュニケーションの改善
- ヒューマンファクターの理解と活用
- 現場力の向上
- 人材の確保・育成と働きがい
- グループの一体化
- お客様、社会との連携

2017年度までの5年間を通じた目標 **お客様が死傷する列車事故 ゼロ** **死亡に至る鉄道労災 ゼロ**

2017年度の到達目標 **ホームにおける鉄道人身障害事故 3割減** **踏切障害事故 4割減** **部内原因による輸送障害 5割減**

# JR西日本グループの概要 (平成26年10月1日現在)

当社グループは、当社、子会社145社及び関連会社17社で構成され、その営んでいる主要な事業及び企業集団の概要図は、次のとおりです。

お客様 及び 取引先

西日本旅客鉄道(株)

## 運輸業

### 〈鉄道事業〉

- ・ 嵯峨野観光鉄道(株)
- ・ 関西高速鉄道(株)※
- ・ 大阪外環状鉄道(株)※

### 〈旅客自動車運送事業〉

- ・ 中国ジェイアールバス(株)
- ・ 西日本ジェイアールバス(株)

### 〈船舶事業〉

- ・ JR西日本宮島フェリー(株)

## 流通業

### 〈百貨店業〉

- ・ (株)ジェイアール西日本伊勢丹

### 〈物販・飲食業〉

- ・ (株)ジェイアール西日本デイリーサービスネット
- ・ (株)ジェイアール西日本フードサービスネット
- ・ (株)ジェイアールサービスネット広島
- ・ (株)ジェイアールサービスネット岡山

- ・ (株)ジェイアールサービスネット金沢
- ・ (株)ジェイアールサービスネット福岡

### 〈各種物品等卸売業〉

- ・ ジェイアール西日本商事(株)

### 〈その他流通業〉

- ・ JR西日本山陰開発(株)

## 不動産業

### 〈不動産販売・賃貸業〉

- ・ 京都駅ビル開発(株)
- ・ 大阪ターミナルビル(株)
- ・ ジェイアール西日本不動産開発(株)

### 〈ショッピングセンター運営業〉

- ・ 天王寺SC開発(株)
- ・ JR西日本SC開発(株)
- ・ 京都ステーションセンター(株)
- ・ 富山ターミナルビル(株)

- ・ (株)ジェイアール西日本クリエイト

- ・ 山陽SC開発(株)
- ・ 金沢ターミナル開発(株)

- ・ 神戸SC開発(株)

- ・ 中国SC開発(株)

- ・ (株)和歌山ステーションビルディング

- ・ (株)新大阪ステーションストア

- ・ 大阪ステーション開発(株)

- ・ (株)京都駅観光デパート

## その他

### 〈ホテル業〉

- ・ (株)ジェイアール西日本ホテル開発
- ・ (株)ホテルグランヴィア広島
- ・ (株)ホテルグランヴィア大阪
- ・ (株)ホテルグランヴィア岡山
- ・ 和歌山ターミナルビル(株)
- ・ 三宮ターミナルビル(株)

### 〈旅行業〉

- ・ (株)日本旅行

### 〈貸自動車業〉

- ・ JR西日本レンタカー&リース(株)

### 〈広告業〉

- ・ (株)JR西日本コミュニケーションズ

### 〈車両等設備工事業〉

- ・ (株)ジェイアール西日本テクノス

- ・ (株)ジェイアール西日本新幹線テクノス

### 〈機械等設備工事業〉

- ・ (株)JR西日本テクノシア

### 〈電気工事業〉

- ・ 西日本電気テック(株)
- ・ 西日本電気システム(株)

### 〈土木・建築等コンサルタント業〉

- ・ ジェイアール西日本コンサルタンツ(株)
- ・ アジア航測(株)※

### 〈清掃整備事業〉

- ・ (株)ジェイアール西日本メンテック
- ・ (株)ジェイアール西日本広島メンテック
- ・ (株)ジェイアール西日本金沢メンテック
- ・ (株)ジェイアール西日本福岡メンテック
- ・ (株)ジェイアール西日本岡山メンテック
- ・ (株)ジェイアール西日本福知山メンテック
- ・ (株)ジェイアール西日本米子メンテック

### 〈情報サービス業〉

- ・ (株)JR西日本ITソリューションズ
- ・ 鉄道情報システム(株)※

### 〈建設事業〉

- ・ (株)レールテック
- ・ 大鉄工業(株)
- ・ (株)ジェイアール西日本ビルト
- ・ 広成建設(株)※

### 〈その他〉

- ・ (株)ジェイアール西日本リネン
- ・ (株)ジェイアール西日本総合ビルサービス
- ・ (株)ジェイアール西日本マルニックス
- ・ JR西日本フィナンシャルマネジメント(株)
- ・ (株)JR西日本カスタマーリレーションズ
- ・ (株)ジェイアール西日本交通サービス
- ・ (株)ジェイアール西日本ウェルネット

(注) ※は、持分法適用関連会社を示しております。

# 株主様アンケート集計結果のご報告

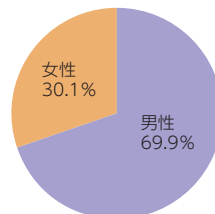
平成26年6月～7月に実施いたしました株主様アンケートにつきまして、多くの株主様にご協力をいただき、心より御礼申し上げます。主な集計結果を以下のとおりご報告申し上げます。

### 《実施概要》

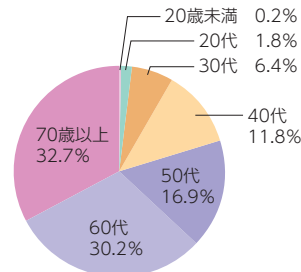
実施期間：平成26年6月24日～7月31日(必着)  
 対象：平成26年3月末時点で100株以上保有の株主様  
 回答数：9,472名

## 株主様について

### ●性別

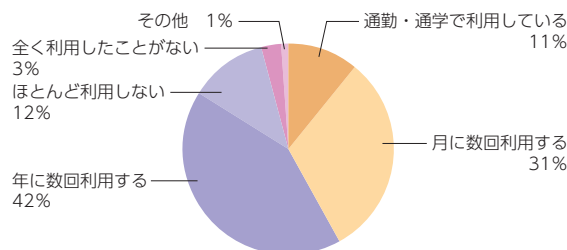


### ●年齢

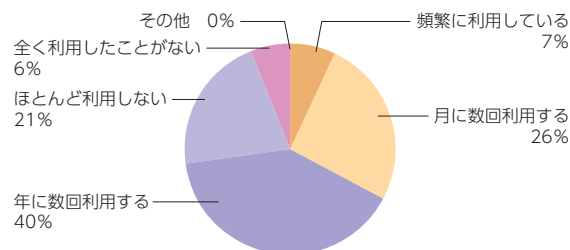


## 当社のご利用状況について

### Q 当社の鉄道をどれくらいご利用になりますか？

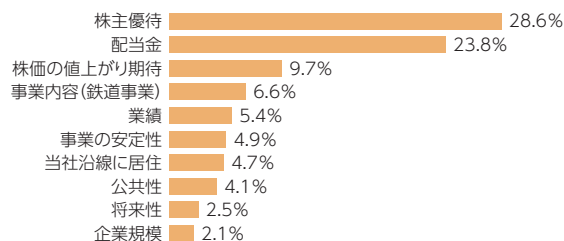


### Q 当社関連の商業施設(駅ビル、物販・飲食店舗等)をどれくらいご利用になりますか？

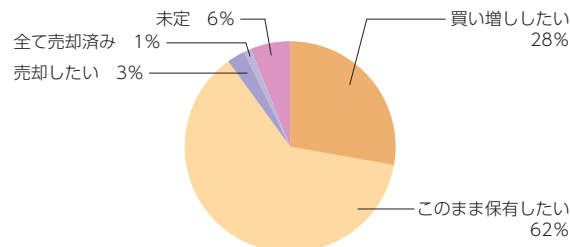


## 当社株式について

### Q 当社株式を取得・保有されている理由は何ですか？(複数回答可)《上位10位まで》

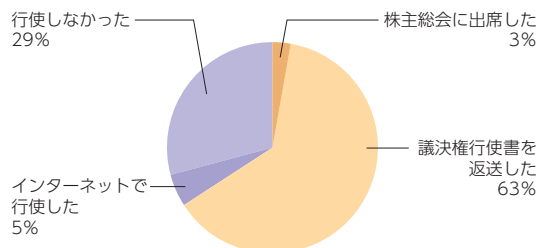


### Q 当社株式について、今後どのような方針をお持ちですか？



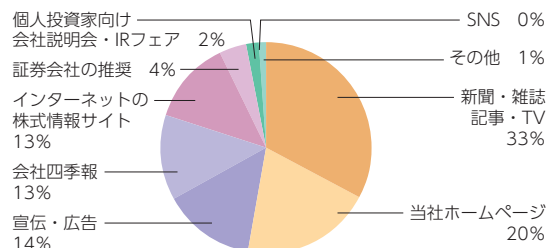
## 株主総会について

Q 当社の今年の株主総会について、議決権を行使されましたか？



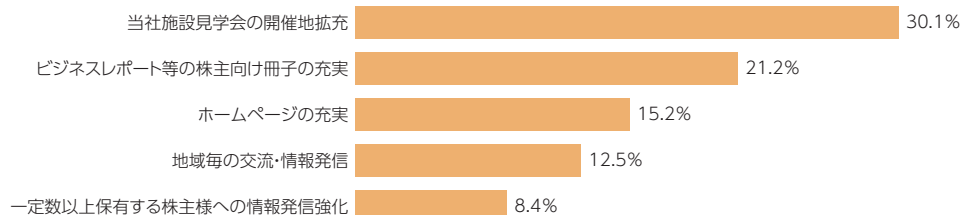
## 情報源について

Q 当社の情報をどのように入手されていますか？



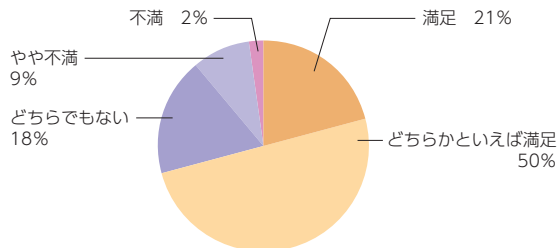
## 株主の皆様への取り組みについて

Q 今後、株主様への取り組みとして望まれることは何ですか？(複数回答可)《上位5位まで》



## 当社について

Q 株主様としての当社の評価をお聞かせください。



【当社の経営に望まれること】の自由記述欄では、「輸送の安全を第一に、作業の安全にも取り組んでほしい」など「安全」に関するものが最も多く、「社会から信頼される堅実な経営」を期待するお声も多数寄せられました。

このほか、来年金沢まで開業する「北陸新幹線」や「株主優待」、「株主施策」などに関し、様々なお声が寄せられました。

ご回答いただきました結果については、株主様に向けた今後の取り組みの参考とさせていただきます。

# 株主優待制度

毎年3月31日の最終の株主名簿に記載された株主の皆様に対し、毎年5月下旬に以下のような「株主優待割引券」(以下「優待券」という。)をご送付いたします。

なお、来年3月14日開業予定の北陸新幹線における株主優待のご利用については、決定次第ホームページでご案内させていただきます。

## 鉄道優待割引

### 送付枚数

保有株式数	鉄道優待券 (通常発行)	鉄道優待券 (追加発行) 1单元(100株)でも3年以上連続保有
100株 ~ 299株	100株ごとに1枚	追加はございません
300株 ~ 499株	100株ごとに1枚	1枚追加
500株 ~ 999株	100株ごとに1枚	2枚追加
1,000株 ~ 1,099株	100株ごとに1枚	3枚追加
1,100株 ~ 10,099株	10枚+1,000株超過分 200株ごとに1枚	3枚追加
10,100株 ~ 19,999株	55枚+10,000株超過分 300株ごとに1枚	3枚追加
20,000株 ~	100枚	3枚追加

### 割引率

- 優待券1枚のご使用で50%割引  
※2枚以上の同時使用はできません。

### 割引対象のきっぷ

- 運賃……片道乗車券
- 料金……特急券、急行券、グリーン券及び指定席券
- 1枚の優待券で運賃と料金ともに割引となります。

### 割引対象の区間

- 当社の営業路線内相互発着となる乗車区間とします。

### 取扱箇所

- 当社の駅とします。  
※当社係員がいない駅など、一部お取扱いできない駅があります。

## JR西日本ホテルズ優待割引

### 送付枚数

保有株式数	宿泊優待券	レストラン優待券
100株 ~ 1,099株	100株ごとに1枚	100株ごとに2枚
1,100株 ~ 10,099株	15枚	30枚
10,100株 ~ 19,999株	20枚	40枚
20,000株 ~	25枚	50枚

### 割引率

- 宿泊優待………1泊1室の基本室料を30%割引
- レストラン優待……5名様までのご飲食料金を10%割引  
※一部ご利用いただけないレストランがあります。

### 対象となるホテル

- ホテルグランヴィア京都、ホテルグランヴィア大阪、ホテルグランヴィア和歌山、ホテルグランヴィア岡山、ホテルグランヴィア広島、奈良ホテル、三宮ターミナルホテル、ホテル「ホップイン」アミング

## ヴィアイン優待割引

### 送付枚数

保有株式数	宿泊優待券
100株 ~ 1,099株	100株ごとに1枚
1,100株 ~ 10,099株	15枚
10,100株 ~ 19,999株	20枚
20,000株 ~	25枚

### 割引率

- 1泊1室の基本室料を30%または20%割引

### 対象となるホテル

- 30%割引…ヴィアイン東京大井町、ヴィアイン秋葉原、ヴィアイン新宿、ヴィアイン東銀座、ヴィアイン浅草、ヴィアイン金沢、ヴィアイン名古屋新幹線口、ヴィアイン京都四条室町、ヴィアイン心斎橋、ヴィアイン心斎橋長堀通、ヴィアイン岡山、ヴィアイン広島、ヴィアイン広島銀山町
- 20%割引…ヴィアイン新大阪、ヴィアイン新大阪ウエスト、ヴィアイン姫路、ヴィアイン下関

## ジェイアール京都伊勢丹・JR大阪三越伊勢丹優待割引

### 送付枚数

保有株式数	お買物	レストラン・喫茶、美容室	写真室、貸衣装	駐車場
100株 ~ 499株	100株ごとに3枚	3枚	1枚	6枚
500株 ~ 1,099株	100株ごとに3枚	6枚	2枚	12枚
1,100株 ~ 10,099株	45枚	6枚	2枚	12枚
10,100株 ~ 19,999株	60枚	6枚	2枚	12枚
20,000株 ~	75枚	6枚	2枚	12枚

### 割引率

- お買物、レストラン・喫茶、美容室、写真室、貸衣装の各優待…10%割引
- 駐車場優待…お買物による無料駐車サービス(通常2時間)を1時間延長

### 対象となる店舗

- ジェイアール京都伊勢丹、JR大阪三越伊勢丹(その他の店舗及び「スパコ・ジェイアール京都伊勢丹」ではご利用できません)

## 日本旅行優待割引

### 送付枚数 一律1枚

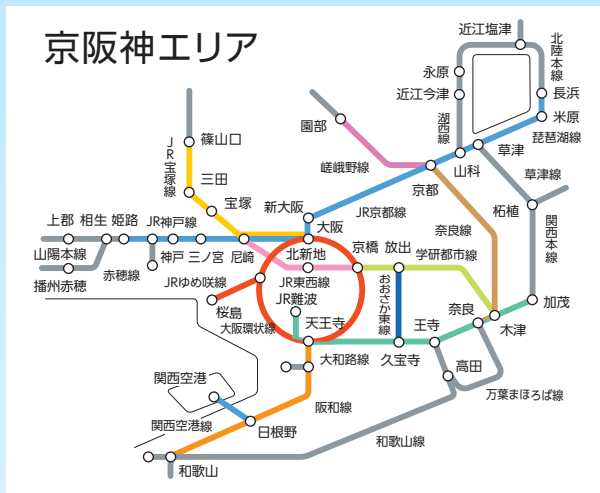
### 割引率(1枚で2名様までご利用可能)

- 国内旅行商品「赤い風船」5%割引
- 海外旅行商品「マッハ」5%割引、「ベストエクセレント」3%割引、「ベスト」3%割引

### 対象となる店舗

- 日本旅行の直営店舗(一部店舗を除く)

# JR 西日本営業エリアマップ (平成26年9月30日現在)



- 新幹線
- 在来線
- - - 他JR線(新幹線)
- ..... 他JR線(在来線)
- 会社境界駅(当社の駅)
- 会社境界駅(JR他社の駅)

# 株式情報 (平成26年9月30日現在)

発行可能株式総数 800,000,000株

発行済株式の総数 193,735,000株

(注)発行済株式の総数には、自己株式606株を含んでおります。

株主数 151,923名

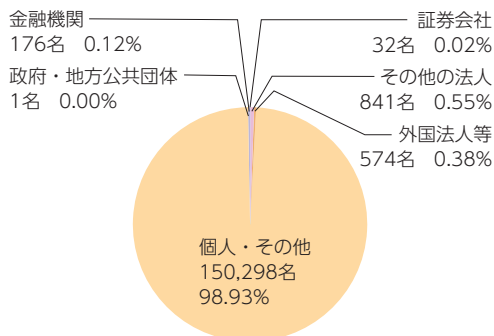
大株主 (上位10名)

株主名	持株数(持株比率)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,164,500株 (4.21%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,713,400 (3.98)
株式会社三井住友銀行	6,400,000 (3.30)
株式会社三菱東京UFJ銀行	6,300,000 (3.25)
株式会社みずほ銀行	4,600,000 (2.37)
JR西日本社員持株会	4,541,800 (2.34)
日本生命保険相互会社	4,000,000 (2.06)
三井住友信託銀行株式会社	3,200,100 (1.65)
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY	2,333,058 (1.20)
MELLON BANK, N.A. AS AGENT FOR ITS CLIENT MELLON OMNIBUS US PENSION	2,180,064 (1.13)

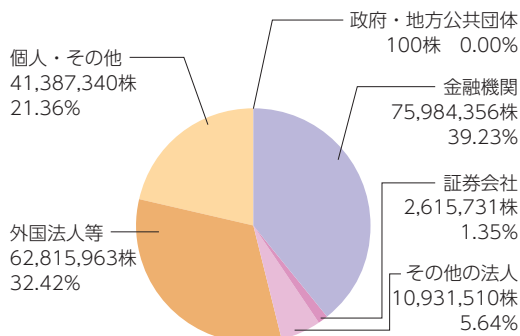
(注)持株比率の算定にあたっては、発行済株式の総数から自己株式606株を除いております。

## 所有者別分布状況

株主数



所有株式数



(注)「個人・その他」には、自己株式606株を含んでおります。

# 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	毎年3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主確定日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
(インターネット) ホームページURL	<a href="http://www.westjr.co.jp/company/ir/koukoku/">http://www.westjr.co.jp/company/ir/koukoku/</a>
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031
(インターネット) ホームページURL	<a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/">http://www.smtb.jp/personal/agency/</a>

## ■株式に関する住所変更等のご照会及びお届出について

株式に関するお手續(届出住所、姓名等の変更、配当金の振込方法、振込先の変更、単元未満株式の買取・売渡請求等)のご照会及びお届出につきましては、証券会社での口座開設の有無に応じて、以下のいずれかの窓口にご連絡ください。

〈証券会社で口座開設されている株主様〉

当該証券会社にご連絡ください。

〈証券会社で口座を開設されていない株主様〉

三井住友信託銀行にご連絡ください。(下記もご参照ください。)

## ■特別口座について

株券電子化の施行日(平成21年1月5日)前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様のご所有株式は、三井住友信託銀行に開設された口座(特別口座)に記録されております。特別口座の詳細につきましては、上記の三井住友信託銀行の電話照会先にお問い合わせください。



※この冊子は環境に  
やさしい植物油インキを  
使用しています。



ユニバーサルデザイン(UD)の  
考えに基づいた見やすいデザイン  
の文字を採用しています。